



# ひすい

糸魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 9月号 (No.9)

令和2年9月25日発行



## 「〇〇の秋」、私は？



連日30度を超えた暑さも、先週の始めくらいから和らいできました。今日は彼岸明け。「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますから、これからが本当の秋です。秋は、涼しく穏やかな気候で、何をするにも良い季節です。さわやかな風を感じながら運動するもよし、静かな夜長に好きな絵を描くもよし。それぞれに心地よく豊かさが得られる時を過ごしてほしいと思います。

さて、2学期が始まって約1か月。学校では、「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」など、子どもたちが瞳を輝かせて活動する「〇〇の秋」の様子がたくさんあります。



中：ステージ・パフォーマンス



小：外国語活動



小：シャボン玉遊び

9月9日(水)は今年度初めてのフリー参観日でした。保護者の皆さんには、ご多用の中、たくさんお越しいただき、ありがとうございます。子どもたちが楽しく元気に、そして一生懸命に活動する様子をご覧いただけたことと思います。私も各教室を回りましたが、子どもたちは、良いところを見せようと、いつになく張り切っていたように見えました。当日は、日頃から教育活動を支援してくださっている学校運営協議会の皆さんにも学習の様子を参観していただきました。委員の皆さんからは「一人一人の子どもたちに合わせた丁寧な指導を行っている。」とお褒めの言葉をいただきました。

新型コロナウイルスの収束は未だ見込めませんが、学校ではマスクを着用し、3密を防ぎながら教育活動を進めています。10日・11日には、6月から9月に延期した小学部修学旅行を、行先を上越・妙高方面として実施しました。来週末には、上越・柏崎・長岡方面に1泊2日で中学部が修学旅行に出掛けます。学校の内外に関わらず、子どもたちの成長の糧となる学習を着実に進め、実りの多い2学期となるようにしていきたいと考えています。



## 新任職員の紹介



新型コロナ対応作業及び学校業務補助として、新任職員が着任しました。期間は9月14日(月)～2月28日までの約6か月間になります。主に衛生環境の整備と事務補助の業務を行います。よろしくお願いいたします。

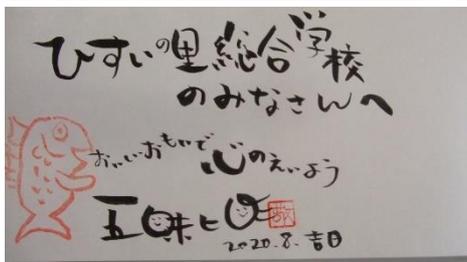
○スクール・サポート・スタッフ 伊藤 つぐみ



# 「手塩の会」の皆さん 読み聞かせ 再開

9月4日は小学部、15日に中学部が、手塩の会の皆さんから半年ぶりに読み聞かせをしていただきました。ピンクのエプロン姿の手塩の会の皆さんが登場すると、子どもたちは満面の笑顔と大きな拍手で喜びを表しました。顔全体を覆う透明のフェイスガードを着用され、表情豊かに抑揚をつけた読み聞かせで、子どもたちは絵本や紙芝居の世界に引き込まれていきました。

1学期は新型コロナウイルス感染防止のために、学校内にできるだけ部外者を入れないという対応を取りました。そのために、「手塩の会」の皆さんの読み聞かせも中止せざるを得ませんでした。子どもたちがとても楽しみにしていた時間であり、人とふれあえる貴重な機会でもあることから、再開できたことは大変喜ばしいことです。



## 絵本のプレゼント！

2学期の始めに、糸魚川小学校の図書館司書の朝日仁美先生から、ひすいの里のみんなに読んでほしいと「こんやは てまきずし」の本をご寄贈いただきました。本には、作家「五味ヒロシ」さんからのメッセージとサインも入っています。

朝日先生には、糸魚川小学校の図書室でひすいの里の子どもたちが読書活動をするときにサポートをしていただいています。また、集会などの場面で読み聞かせをしてくださってもいます。

読書の秋。家でも学校でも本を読んだり、お話を聞いたりして、たくさんの心の栄養をとりましょう。それが、朝日先生のご厚意に応えることになります。

## 安全確認と徐行のお願い

既にお気付きかと思いますが、剥がれていた校地内の停止表示を再ペイントしました。合わせて「ジオまる」「ぬーな」の止まれシートも貼りました。車も歩行者も注意しようという趣旨です。互いが気を付けることで事故は防げます。ご協力をお願いします。

校地内の一方通行に関して、「あじさい」さん側からの車の進入が無いように、継続して関係者・各方面をお願いをしております。しかし、全ての方にそれを周知し、対応していただくことが難しい状況があります。保護者の皆さんには、「あじさい」さん側からの車の進入があるかもしれないという予測のもとに、安全確認と低速での運転をお願いします。



<校舎アーチ手前>



<「あじさい」さん側の出入り口>